

警察庁におけるオープンデータ官民ラウンドテーブル 議事次第

1. 日 時 令和2年2月27日（木）15:00～17:00

2. 場 所 中央合同庁舎4号館1階 共用108会議室

3. 議 事

- (1) 開会
- (2) 要望（公開項目の拡大）について
- (3) 要望（オープン化の迅速化）について
- (4) 要望（新たな情報のオープン化）について
- (5) 総括
- (6) 閉会

4. 出席者

- ・ 【モデレータ】 庄司 昌彦 武蔵大学教授
- ・ 【要望者】 雨宮 護 筑波大学准教授
- ・ 【有識者】 川島 宏一 筑波大学教授
- ・ 【有識者】 中谷 友樹 東北大学教授
- ・ 【オブザーバー】 田邊 光男 内閣官房 IT 総合戦略室内閣参事官
- ・ 【警察庁】 菅 潤一郎 企画課理事官
野村 朋美 生活安全企画課犯罪抑止対策室長
石井 啓介 刑事企画課理事官



警察庁におけるオープンデータ官民 ラウンドテーブルの開催について

令和2年2月27日

1. 背景

(1) 警察庁におけるオープンデータ化の推進

- 交通事故統計情報のオープンデータ化の推進
- 犯罪発生情報のオープンデータ化の推進

世界最先端デジタル国家創造宣言・官民データ活用推進基本計画（令和元年6月14日閣議決定）

(2) 警察庁におけるオープンデータ官民ラウンドテーブルの開催

- オープンデータ官民ラウンドテーブルの開催を通じた民間ニーズに即したオープンデータ化の推進

・ 令和元年度は、（略）オープンデータ化に対するニーズに更に応えるため、**警察庁**、総務省、法務省、財務省、文部科学省、農林水産省及び防衛省を中心に、各府省庁における主体的な開催を促進。また、IT総合戦略室は各府省庁の取組についてフォローアップを行い、データの公開を促進する。

・ これにより、ニーズに即したオープンデータ化及びオープンデータを活用した新たなサービスの創出や諸課題の解決に貢献。

世界最先端デジタル国家創造宣言・官民データ活用推進基本計画（令和元年6月14日閣議決定）



2. 概要

(1) 本日の目的

警察に関するデータ活用を希望する者と、データを保有等する所属等が直接対話する場を設けることにより、民間ニーズに即したオープンデータの取組や民間データとの組み合わせを含めた活用を推進することで、データの価値向上と多様なサービスの出現に貢献する。

(2) テーマ

犯罪発生情報等のオープンデータ化及び利活用

(3) 参加者

【モデレータ】	庄司 昌彦	武蔵大学教授
【要望者】	雨宮 護	筑波大学准教授
【有識者】	川島 宏一	筑波大学教授
【有識者】	中谷 友樹	東北大学教授
【オブザーバー】	田邊 光男	内閣官房IT総合戦略室内閣参事官
【警察庁】	菅 潤一郎	企画課理事官
	野村 朋美	生活安全企画課犯罪抑止対策室長
	石井 啓介	刑事企画課理事官



3. 進め方のイメージ

1. 開催

2. 要望について①
公開項目の拡大について

3. 要望について②
オープン化の迅速化について

4. 要望について③
新たな情報のオープン化について

5. 総括
全体の総括

6. 閉会

進行	庄司先生
要望の説明	雨宮先生
要望への回答	警察庁
討議	有識者



日本における実証的犯罪学研究 推進のためのデータ公開要望

雨宮 護（筑波大学システム情報系）

amemiya@sk.tsukuba.ac.jp

自己紹介

雨宮 護（あめみやまもる）

筑波大学システム情報系社会工学域准教授

経歴：筑波大学大学院（博士（社会工学））

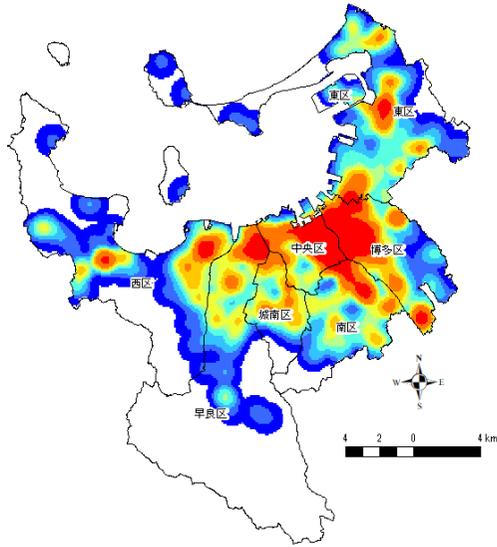
→科学警察研究所犯罪行動科学部任期付き研究員

→東京大学空間情報科学研究センター助教

→現職（2014.2-）

専門：社会工学（都市計画，空間情報科学，
犯罪分析と防犯まちづくり）

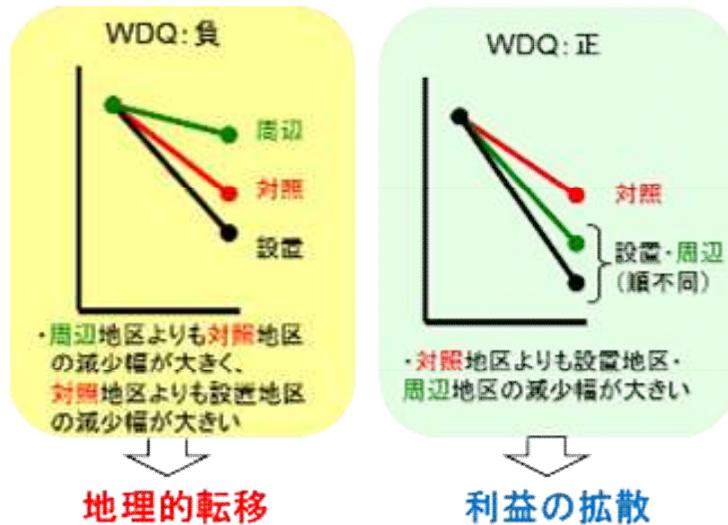
取り組んでいる研究 (詳しくは)



犯罪発生の時空間的パターンの
の解明



防犯まちづくりの効果的な進め方



防犯対策の事後評価



犯罪不安の発生構造と要因

警察との共同研究

科学警察研究所任期付き研究員として

- JST「電子タグを利用した測位と安全・安心の確保」
- JST-RISTEX「子どもの被害の測定と防犯活動の実証的基盤の確立」

警察庁・警視庁の委員会活動の一環として

- 警視庁「子ども・女性の安全対策に関する有識者研究会」
- 警察庁「子供と女性に対する犯罪等を防止するための対策に関する調査研究会」

制度に基づく共同研究として

- 福岡県警「犯罪予防研究アドバイザー」
- 大阪府警「防犯対策高度化協働研究会」

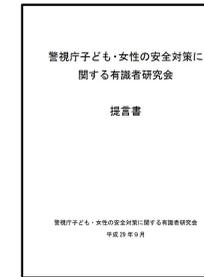
科学警察研究所との科学研究費に基づく研究として

(現行のもの)

- 警察の情報発信における「信頼」－行動科学・倫理学・政策科学からの学際的問題解決（代表：島田貴仁）
- 地理的犯罪予測の手法構築（代表：雨宮護）
- 高齢化・人口減少時代の近隣レベルの犯罪統制（代表：小林寿一）



https://www.jst.go.jp/ristex/anzen-kodomo/pj_harada/index.html



https://www.keishicho.metro.tokyo.jp/smph/kurashi/anzen/anshin/kodomo_josei_anzen.html



朝日新聞 (2016.11.25)

要望一覧

1. 公開項目の拡大

- a. 公開犯罪データへの発生時刻「至」追加
- b. 国民の不安の高い罪種への犯罪発生データ
- c. 包括的な罪種手口に関する、全国での小地域集計データ

2. 公開の迅速化と蓄積

- a. 公開犯罪発生データの短期での公開
- b. アーカイブ化

3. 新たな情報の公開

- a. 警察施設等に関する地理情報
- b. 警察庁実施のアンケート調査等の過去データ

要望一覧

1. 公開項目の拡大

- a. 公開犯罪データへの発生時刻「至」追加
- b. 国民の不安の高い罪種への犯罪発生データ
- c. 包括的な罪種手口に関する，全国での小地域集計データ

2. 公開の迅速化と蓄積

- a. 公開犯罪発生データの短期での公開
- b. アーカイブ化

3. 新たな情報の公開

- a. 警察施設等に関する地理情報
- b. 警察庁実施のアンケート調査等の過去データ

要望1a：公開犯罪データへの発生時刻「至」の追加

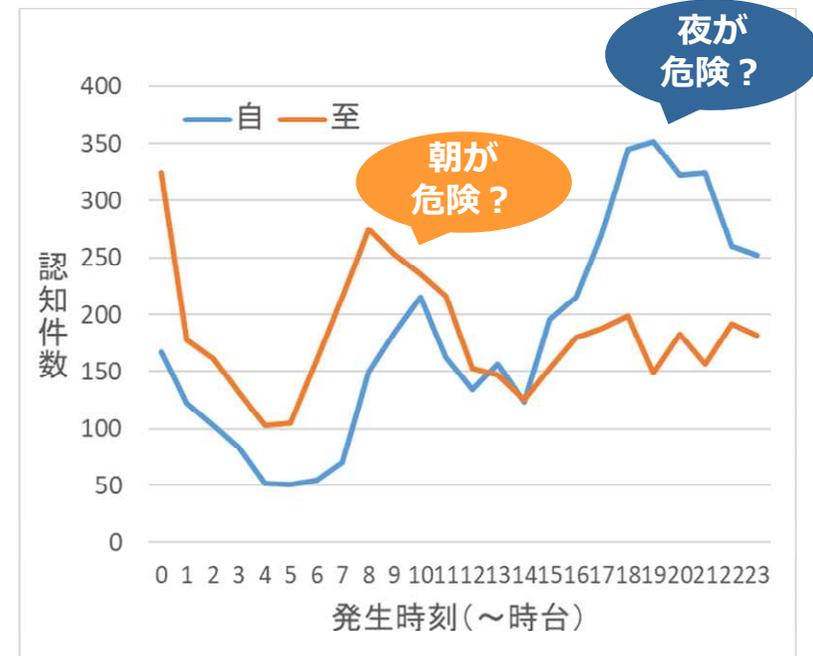
「発生時（始期）」のみ

オープンデータ構成表

罪名	手口	基準	発生地官報警察署等	発生地	施設関係	盗難防止装置	発生年月日	発生時(始期)	発生場所	被害者の性別	被害者の年齢	被害者の職業	被害額	現金以外の被害品
窃盗	ひったくり	原則基準	交番・駐在所	町丁目	/	/	発生年月日	発生時(〇時)	道路上、その他	男・女	年代(10歳区分)	×	現金被害の有/無の別	×
		例外基準	警察署	市区町村				発生時(〇時)						
	車上ねらい	原則基準	交番・駐在所	町丁目	施設の有/無の別	/	発生年月日	発生時(〇時)	道路上、駐車(輸)場、一戸建住宅、4階建以上共同住宅、その他の住宅(3階建以下共同住宅等)、その他	×	×	×	現金被害の有/無の別	×
		例外基準	警察署	市区町村				発生時(〇時)						
	部品ねらい	原則基準	交番・駐在所	町丁目	/	/	発生年月日	発生時(〇時)	道路上、駐車(輸)場、一戸建住宅、4階建以上共同住宅、その他の住宅(3階建以下共同住宅等)、その他	×	×	×	現金被害の有/無の別	×
		例外基準	警察署	市区町村				発生時(〇時)						
	自動販売機ねらい	原則基準	交番・駐在所	町丁目	/	/	発生年月日	発生時(〇時)	道路上、駐車(輸)場、その他	×	×	×	現金被害の有/無の別	×
		例外基準	警察署	市区町村				発生時(〇時)						
	自動車盗	原則基準	交番・駐在所	町丁目	キーあり/キーなしの別	盗難防止装置の有/無の別	発生年月日	発生時(〇時)	道路上、駐車(輸)場、一戸建住宅、4階建以上共同住宅、その他の住宅(3階建以下共同住宅等)、その他	×	×	×	現金被害の有/無の別	×
		例外基準	警察署	市区町村				発生時(〇時)						
	オートバイ盗	原則基準	交番・駐在所	町丁目	キーあり/キーなしの別	盗難防止装置の有/無の別	発生年月日	発生時(〇時)	道路上、駐車(輸)場、一戸建住宅、4階建以上共同住宅、その他の住宅(3階建以下共同住宅等)、その他	×	×	×	現金被害の有/無の別	×
		例外基準	警察署	市区町村				発生時(〇時)						
	自転車盗	原則基準	交番・駐在所	町丁目	施設の有/無の別	/	発生年月日	発生時(〇時)	道路上、駐車(輸)場、一戸建住宅、4階建以上共同住宅、その他の住宅(3階建以下共同住宅等)、その他	×	年代(10歳区分)	小学生、中学生、高校生、大学生、その他	現金被害の有/無の別	×
		例外基準	警察署	市区町村				発生時(〇時)						

注：被害者の年齢は、年代(10歳区分)としているところ、60歳代は高齢者との区別を考慮して、5歳区切りとする。

(引用) <https://www.npa.go.jp/laws/notification/seian/seiki/20190221hanzaiopendata.pdf>

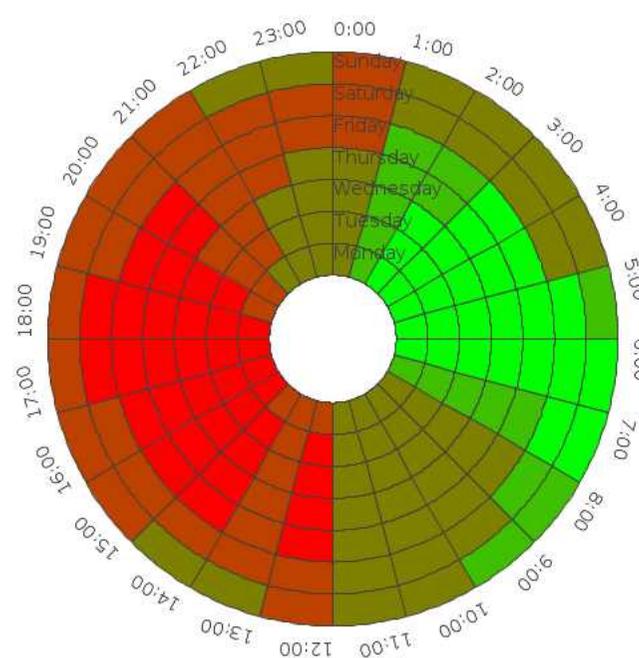
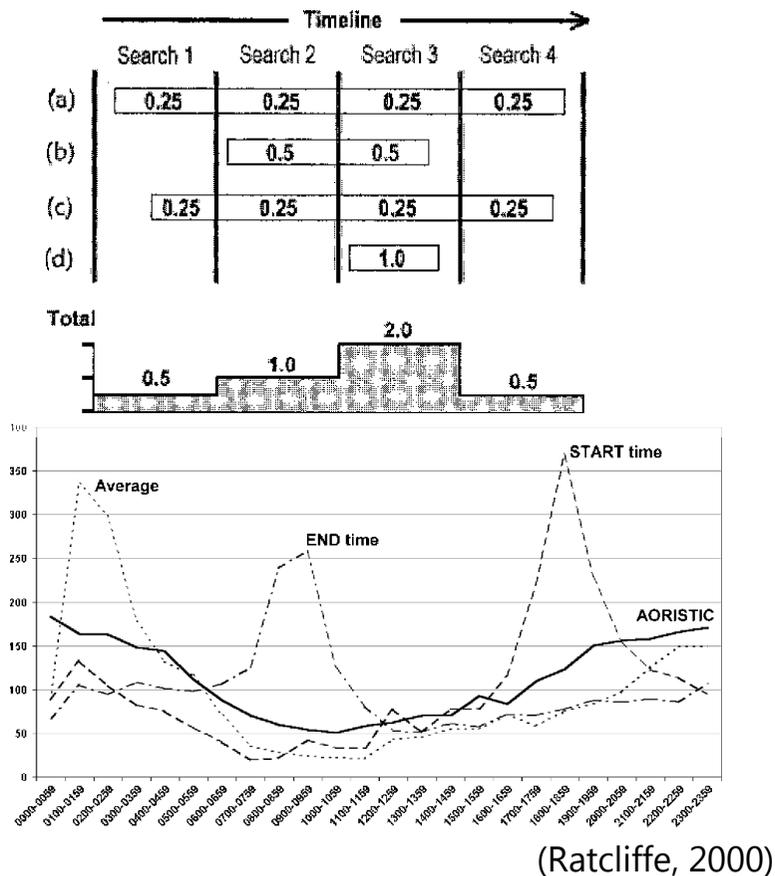


「始期」のみだと犯罪発生時刻に誤解を与える
 (福岡県の繁華街における車上狙い等の時刻別認知件数(2004-2015年)の例)

- 公開されている窃盗7手口のうち、ひったくり以外の発生時刻について「至」がない

→ 発生時刻がわからず、いつが危険なのか評価できない

要望1a：活用方法



"Aoristic clock"

(<https://blog.gvsig.org/2019/03/13/towards-gvsig-2-5-new-geoprocess-aoristic-clock/>)

- 「自」「至」時刻情報をもとに，時間帯別犯罪発生件数を推定する手法の適用 (Ratcliffe, 2000)

→犯罪リスクの「いつ」のより正確な推定，防犯対策の検討素材

要望1b：国民の不安の高い罪種への犯罪発生データ公開の拡大

犯罪発生情報のオープンデータ化の推進について

対象犯罪

被害者等のプライバシー保護や捜査上の支障も考慮し、1罪種7手口を発信
 → ひったくり、車上ねらい、部品ねらい、自動販売機ねらい、自動車盗、オートバイ盗、自転車盗

発信項目

- 罪名（窃盗）、手口（「ひったくり」等）
- 発生地管轄警察署等
- 発生地市区町村コード（総務省公表のもの）
- 発生地住所（市区町村又は町丁目）
- 発生年月日、発生時
- 発生場所の属性（「道路上」等）

【発信データのイメージ：東京都の「ひったくり」（情報は架空のもの）】

罪名	手口	管轄警察署 (発生地)	管轄交番・駐在所 (発生地)	市区町村 コード(発生地)	都道府県 (発生地)	市区町村 (発生地)	町丁目(発生地)	発生年月日 (始期)	発生時 (始期)	発生場所 の属性	被害者の 性別	被害者の 年齢	現金被害 の有無
窃盗	ひったくり	露が関	露が関交番	123456	東京都	千代田区	露が関1丁目	2018-09-06	03	道路上	男性	30歳代	あり
窃盗	ひったくり	露が関	露が関交番	123456	東京都	千代田区	露が関3丁目	2018-08-11	15	道路上	女性	70歳以上	あり
窃盗	ひったくり	桜田門	桜田門交番	123456	東京都	千代田区	桜田門1丁目	2018-10-05	17	道路上	女性	70歳以上	あり

2

https://www.kantei.go.jp/jp/singi/it2/senmon_bunka/data_ryut_suseibi/opendata_wg_dai7/odwg_siryoku1-3.pdf

図Ⅱ-2-5 各種犯罪に対する不安の程度

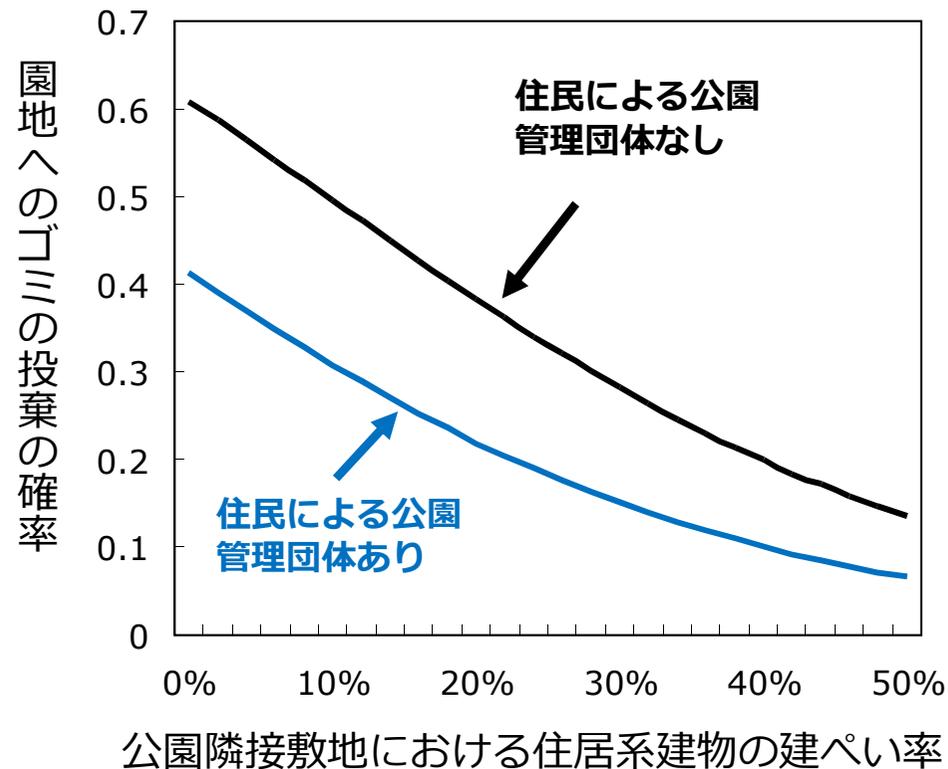


● 窃盗7手口

社会安全研究財団「犯罪に対する不安感等に関する調査」
https://www.syaanken.or.jp/wp-content/uploads/2019/08/31041bouhan31_01.pdf

- 現在公開されているのは窃盗7手口。
 - しかし、国民の不安が高いのは侵入盗や粗暴犯
- 市民目線で求められている分析ができない

要望1b：活用方法

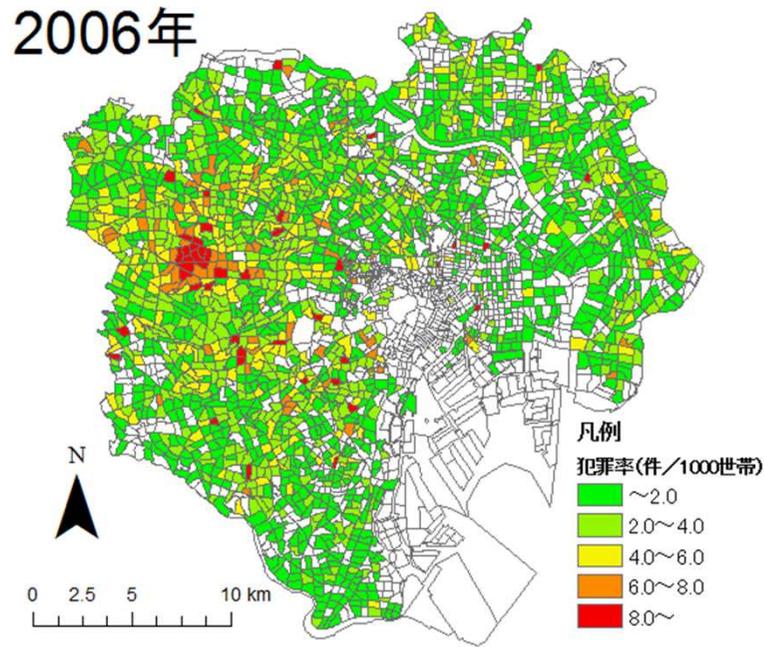


逸脱行為が多い都市公園には、設計上、立地上の特徴がある（雨宮・横張，2006）

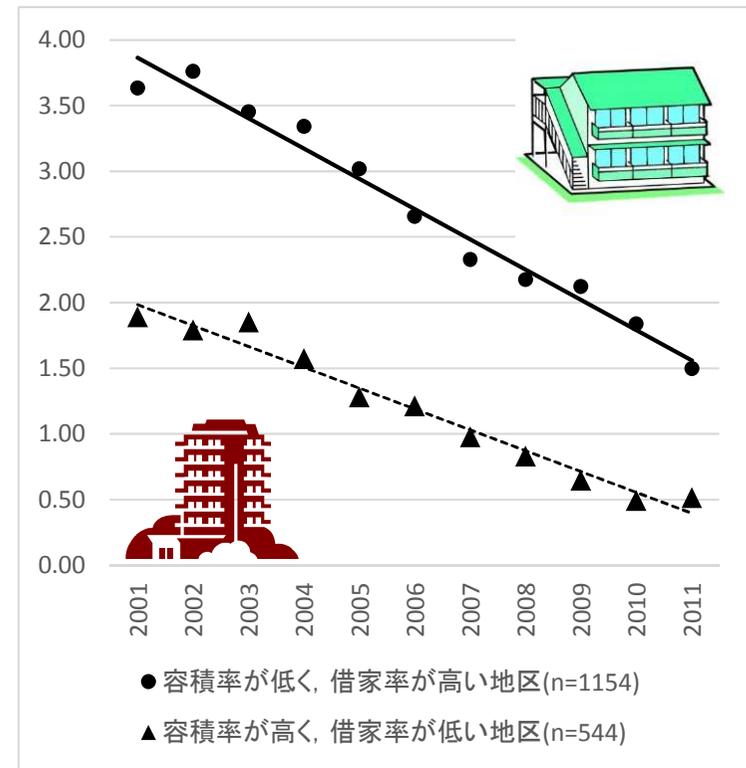
- 国民の不安の高い，侵入盗・身体犯・前兆事案を対象とした被害多発箇所環境要因の分析

→ **犯罪集中箇所の環境への介入，防犯まちづくりへの示唆**

要望1c：活用方法



東京23区の住宅対象侵入窃盗の分布



地区の特性による犯罪率減少傾向の違い
(雨宮, 2013)

- 小地域単位で集計された罪種別の犯罪の地図化と地理的分析.
- 罪種別に、市区町村/町丁・大字単位での社会経済的特徴や行政によるとりくみとの関連の検証

→ **市区町村や自治会等のローカルなスケールでの取り組みへの示唆**

要望一覧

1. 公開項目の拡大

- a. 公開犯罪データへの発生時刻「至」追加
- b. 国民の不安の高い罪種への犯罪発生データ
- c. 包括的な罪種手口に関する、全国での小地域集計データ

2. 公開の迅速化と蓄積

- a. 公開犯罪発生データの短期での公開
- b. アーカイブ化

3. 新たな情報の公開

- a. 警察施設等に関する地理情報
- b. 警察庁実施のアンケート調査等の過去データ

要望2a：犯罪発生データの短期での公開

犯罪発生情報のオープンデータ化の推進について

平成31年度から全国の都道府県警察において、より詳細な犯罪発生情報を発信

発信方法・頻度

- 各都道府県警察のウェブサイト（又は各都道府県のオープンデータカタログサイト）において発信
- 利用者の便に配慮し、データ形式はCSVファイルを採用
- 各年の犯罪発生情報を発信
 - 平成31年度は、30年中に警察が認知した事件について発信

発信時期（スケジュール）

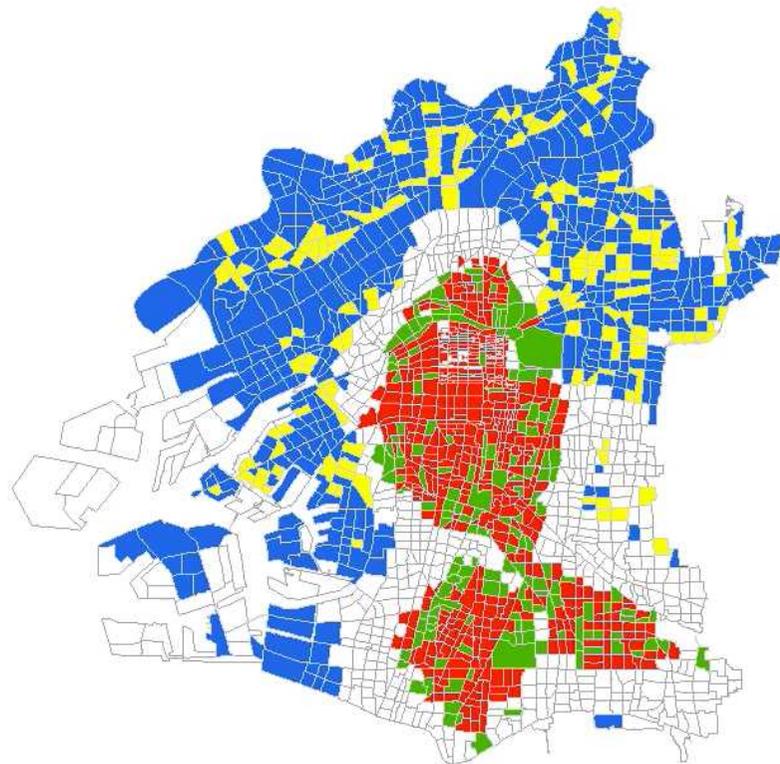
都道府県警察において、被害者等のプライバシー保護や捜査上の支障も考慮した上で、平成31年度に順次ウェブサイトでも発信

https://www.kantei.go.jp/jp/singi/it2/senmon_bunka/data_ryutsuseibi/opendata_wg_dai7/odwg_siryou1-3.pdf

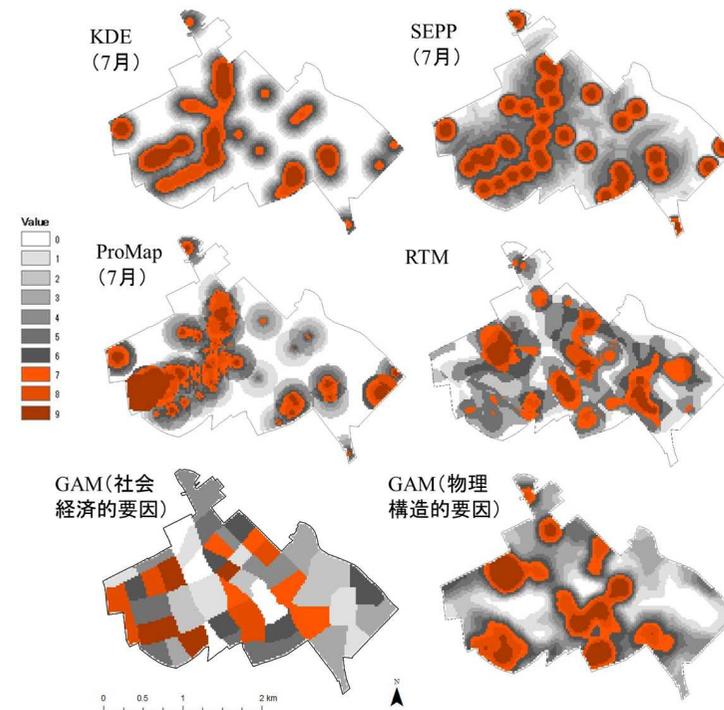
- 現在の公開は年次単位。しかし、月単位で犯罪集中地区は移動してしまう。

→ **犯罪情勢の正確な認識と将来予測が困難**

要望2a：活用方法



短期スパンでの犯罪集中地区の移動
(車上狙いを3ヶ月ごとに集計)
(浅野・雨宮・大山, 2019)



様々な手法による地理的な犯罪予測
(Ohyama and Amemiya, 2018)

- 月単位の犯罪情勢変化のパターンの検出, それを生かした犯罪情勢の将来予測

→ **タイムリーな情報の分析と公開, 新サービス創出**

要望2b：犯罪発生データのアーカイブ化

Osaka Prefectural Police Foreign Language ご意見・ご要望 言語を選択 文字サイズ

大阪府警察

〒540-8540
大阪市中央区大寺前二丁目1番11号 (3-1-11, Otemae, Chuo-ku, Osaka-shi)
電話番号 06(6943)1234

HOME 総合案内 生活安全 交通情報 相談窓口 事件情報

現在の位置 ホーム > 生活安全 > 犯罪オープンデータサイト

犯罪オープンデータサイト

地域住民のみなさんや関係機関等による自主防犯活動に活用していただくため、犯罪発生情報を公開しています。

本サイトのオープンデータを利用される場合は、犯罪オープンデータサイト利用規約をご確認ください。

- 犯罪オープンデータサイト利用規約 (PDF: 60.1KB)
- 犯罪オープンデータサイト利用規約 (HTML版)

平成30年中の犯罪発生情報

- ひったくり (CSVファイル: 42.6KB)
- 車上ねらい (CSVファイル: 789.5KB)
- 郵品ねらい (CSVファイル: 443.8KB)
- 自動販売機ねらい (CSVファイル: 168.9KB)
- 自動車盗 (CSVファイル: 160.7KB)
- オートバイ盗 (CSVファイル: 385.7KB)
- 自転車盗 (CSVファイル: 3.1MB)

<https://www.police.pref.osaka.lg.jp/seikatsu/9290.html>

e-Stat 統計で見る日本
政府統計の総合窓口
e-Statは、日本の統計が閲覧できる政府統計ポータルサイトです

お問い合わせ ヘルプ English ログイン 新規登録

統計データを探す 統計データの活用 統計データの高度利用 統計関連情報 リンク集

トップページ / 統計データを探す / すべて

選択条件: 犯罪

政府統計を対象に探しています。データセットを対象に探す場合は、データセットを選択して検索してください。

7 種属のデータ (3,324 件のデータセット)

データ種別

- データベース 2
- ファイル 7

統計分野 (大分類) で絞り込み

組織で絞り込み

統計の種類で絞り込み

政府統計名で絞り込み

提供周期で絞り込み

政府統計一覧

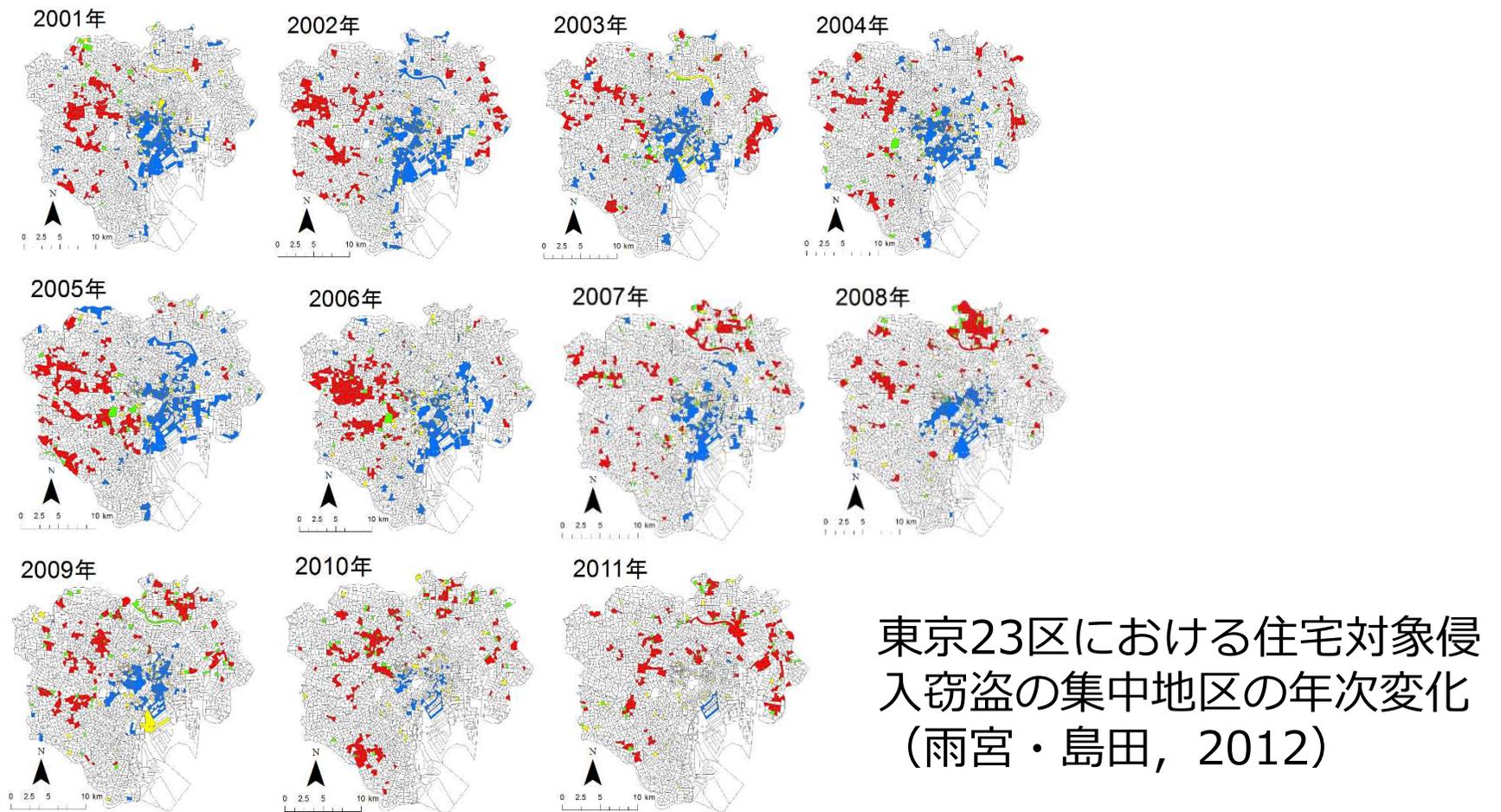
政府統計コード	政府統計名	説明を表示
00130001	犯罪統計	i
00250013	犯罪被害実態 (暗数) 調査	i
00200706	保護司の活動に関するアンケート調査	
00300300	海外邦人保護統計	i
00100201	男女間における暴力に関する調査	i
00100104	非行原因に関する総合的研究調査	i
00250007	保護統計調査	i

総務省e-statでは過去の統計データを一括して公開。全国単位で集計された犯罪データについてはすでに掲載されている。(<https://www.e-stat.go.jp/>)

- 現行ではデータアーカイブの仕組みがない。数年後、過去に遡った分析ができなくなる懸念がある（統計データを5-10年程度でアクセスできなくする都道府県警は多い）。

→ **長期での犯罪情勢の正確な認識が困難**

要望2b：活用方法



- 過去からの犯罪情勢の長期変化パターンの検出
- **固着的な犯罪集中地区の検出，長期的対策への示唆**

要望一覧

1. 公開項目の拡大

- a. 公開犯罪データへの発生時刻「至」追加
- b. 国民の不安の高い罪種への犯罪発生データ
- c. 包括的な罪種手口に関する、全国での小地域集計データ

2. 公開の迅速化と蓄積

- a. 公開犯罪発生データの短期での公開
- b. アーカイブ化

3. 新たな情報の公開

- a. 警察施設等に関する地理情報
- b. 警察庁実施のアンケート調査等の過去データ

要望3a：警察施設等に関する地理情報

データのダウンロード (2.各データ詳細)

選択したデータ項目は
国土数値情報 警察署データ です。

最新のデータは製品仕様書第1.1版に基づいています。 (データ基準年:平成24 (2012) 年)

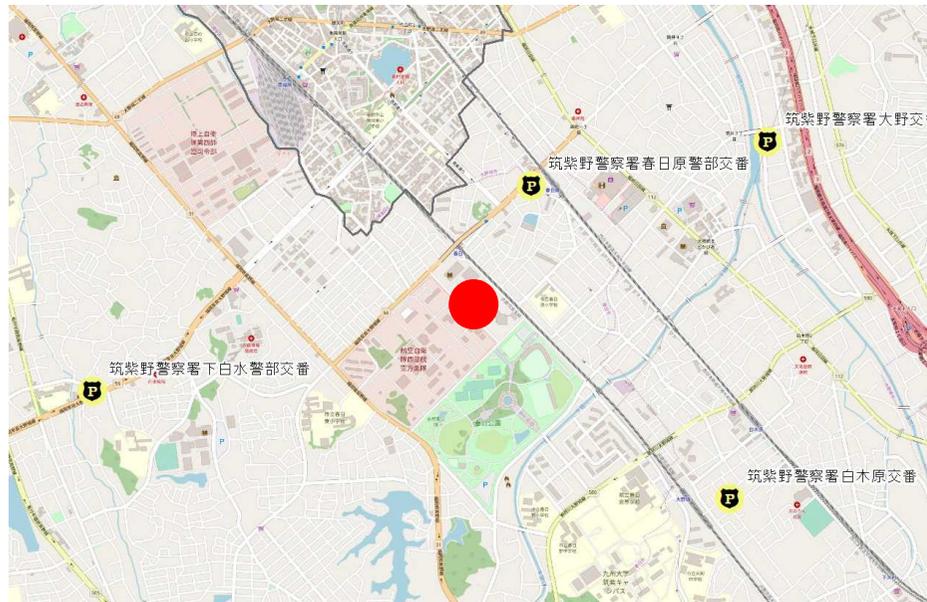
警察署 第1.1版	識別子	P18
内容	全国の警察施設の位置 (点) 及び警察署の管轄範囲 (面) について、名称、施設種別、各警察署単位の管轄区域、所在地等を属性としたGISデータとして整備したものである。	
関連する法律	-	
データの基準年月日	「平成24 (2012) 年10月時点」	
原典資料	国土政策局「国土数値情報 (公共施設) ※平成18年度」、「国土数値情報 (行政区域)」、 国土地理院「数値地図25000 (地図画像)」、 総務省統計局「平成22年度国勢調査 (大字町丁目) データ」、 各警察署のWebサイト掲載情報	
作成方法 (原典表示)	数値地図25000 (地図画像) を基に、H18年度国土数値情報 (公共施設) の「警察署」データ及び各警察署のホームページ公開情報を参照し、警察施設の位置 (点) データ及び警察署の管轄範囲 (面) データを作成した。警察施設の位置については、H18年度国土数値情報 (公共施設) の「警察署」データと各ホームページ等の最新情報を用いて、変更部分について、数値地図25000で位置の確認・修正を行った。警察署の管轄範囲については、原典資料より収集した管轄区域情報から作成し、整備した。 「この地図の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000 (地図画像) を使用した。(承認番号 平25情使、第590号)」	
座標系	JGD2000 / (B, L)	
データ形状	面、点	

<http://nlftp.mlit.go.jp/ksj/gml/datalist/KsjTmplt-P18.html>

罪名	手口	管轄警察署管轄交番・駐在所 (市区町村)	都道府県	市区町村	町丁目 (発生年月日 (始期))	発生年
窃盗	車上ねらい	水戸				2018/10/22
窃盗	車上ねらい	水戸	大洗地区交番	83097 茨城県	大洗町 磯浜町	2018/1/15
窃盗	車上ねらい	水戸	大洗地区交番	83097 茨城県	大洗町 磯浜町	2018/2/12
窃盗	車上ねらい	水戸	大洗地区交番	83097 茨城県	大洗町 磯浜町	2018/3/12
窃盗	車上ねらい	水戸	大洗地区交番	83097 茨城県	大洗町 磯浜町	2018/5/10
窃盗	車上ねらい	水戸	大洗地区交番	83097 茨城県	大洗町 磯浜町	2018/6/8
窃盗	車上ねらい	水戸	大洗地区交番	83097 茨城県	大洗町 磯浜町	2018/6/29
窃盗	車上ねらい	水戸	大洗地区交番	83097 茨城県	大洗町 磯浜町	2018/7/1
窃盗	車上ねらい	水戸	大洗地区交番	83097 茨城県	大洗町 磯浜町	2018/7/7
窃盗	車上ねらい	水戸	大洗地区交番	83097 茨城県	大洗町 磯浜町	2018/7/9
窃盗	車上ねらい	水戸	大洗地区交番	83097 茨城県	大洗町 磯浜町	2018/7/12
窃盗	車上ねらい	水戸	大洗地区交番	83097 茨城県	大洗町 磯浜町	2018/7/13
窃盗	車上ねらい	水戸	大洗地区交番	83097 茨城県	大洗町 磯浜町	2018/7/15
窃盗	車上ねらい	水戸	大洗地区交番	83097 茨城県	大洗町 磯浜町	2018/7/20
窃盗	車上ねらい	水戸	大洗地区交番	83097 茨城県	大洗町 磯浜町	2018/7/22
窃盗	車上ねらい	水戸	大洗地区交番	83097 茨城県	大洗町 磯浜町	2018/9/10
窃盗	車上ねらい	水戸	大洗地区交番	83097 茨城県	大洗町 磯浜町	2018/9/24
窃盗	車上ねらい	水戸	大洗地区交番	83097 茨城県	大洗町 大貫町	2018/4/18
窃盗	車上ねらい	水戸	大洗地区交番	83097 茨城県	大洗町 大貫町	2018/9/18
窃盗	車上ねらい	水戸	大洗地区交番	83097 茨城県	大洗町 大貫町	2018/11/24
窃盗	車上ねらい	水戸	大洗地区交番	83097 茨城県	大洗町 港中央	2018/8/19

- 国土数値情報のデータ年次が2012年と古い (他の民間データには誤りが多い、数値地図は有料)
 - 国土数値情報には交番管轄区の情報がなく、既公開犯罪データ (交番単位の属性あり) の価値を損なっている
- **交番管轄区単位のリスク評価、適切な警察関連施設の配置や統廃合のための分析ができない**

データと現実のギャップの具体例



2014年に新設された福島県警春日警察署は国土数値情報（2012）には非掲載



茨城県警察本部（公式）

@ibarakipolice

フォローする

【太田警察署金砂郷駐在所が開所しました】
お待たせいたしました。太田警察署久米駐在所、大方駐在所、松栄駐在所の3駐在所が統合して、太田警察署金砂郷駐在所にパワーアップしました。地域の皆様に頼りにされる安全ステーションを目指します。

19:31 - 2014年4月7日



2014年に廃止された茨城県警太田警察署久米駐在所は国土数値情報（2012）には掲載

要望3a：活用方法

一番“多忙”な警察署は… 10年連続で柏署 応援態勢強化で対応 地元要望も新設「無理」

2014年6月30日 10:37 | 無料公開

Googleはこの広告の表示を停止しました

千葉県内で最も“忙しい”警察署は？千葉県警がまとめた昨年の県内39署ごとの刑法犯認知件数で、柏署が最多だったことが29日までに、県警への取材で分かった。10年連続のワーストワン。多忙さを示す警察官一人当たりの負担率も39署でトップだった。全国を震撼させた通り魔事件を契機に、地元では警察署の新設を求める声が再燃するが、既存署の耐震工事を控えて財政状況は厳しく、県警は今のところ応援態勢の強化などで乗り切る方針だ。

5署ある千葉市は別格としても、船橋、市川、松戸の3市に2署が設置されているのに対して、柏市は1952（昭和27）年開署の柏署のみ。同署は署員数で五指に入る大規模署だが、40万人



データ上、千葉県内警察署で最も“多忙”な柏署＝柏市



区分	第1期再編整備後	第2期再編整備後	摘要
交番	91所	91所	駐在所等を統合し、交番を新設
駐在所	152所	123所	駐在所を統合し、交番の体制強化や駐在所の大型化、警察署パトカー要員の増強により夜間体制・初動体制を強化
計	243所	214所	※ 警察署の統合に伴い整備される庁舎を除く。

<https://www.chibanippo.co.jp/news/national/201076>

- 警察施設等ごとのリスク評価（既公開データの価値向上）
- 2時点データを活用した過去の警察施設等統廃合の効果検証

→警察施設等の配置・新設・統廃合のあり方への示唆

要望3b：警察庁実施のアンケート調査等の過去データ

まちづくりに関する調査研究

いいね! ツイート LINEで送る

地域の犯罪実態の分析に向けた意識調査に関する調査研究報告書

- 地域の犯罪実態の分析に向けた意識調査に関する調査研究報告書
 - 地域の犯罪実態の分析に向けた意識調査に関する調査研究報告書 本編 (1.22MB) [📄](#)
 - 地域の犯罪実態の分析に向けた意識調査に関する調査研究報告書 資料編1 (2.17MB) [📄](#)
 - 地域の犯罪実態の分析に向けた意識調査に関する調査研究報告書 資料編2 (3.79MB) [📄](#)
 - 地域の犯罪実態の分析に向けた意識調査に関する調査研究報告書 資料編3 (3.62MB) [📄](#)
 - 地域の犯罪実態の分析に向けた意識調査に関する調査研究報告書 正誤表 (276KB) [📄](#)

防犯性に優れた大規模商業施設のガイドライン

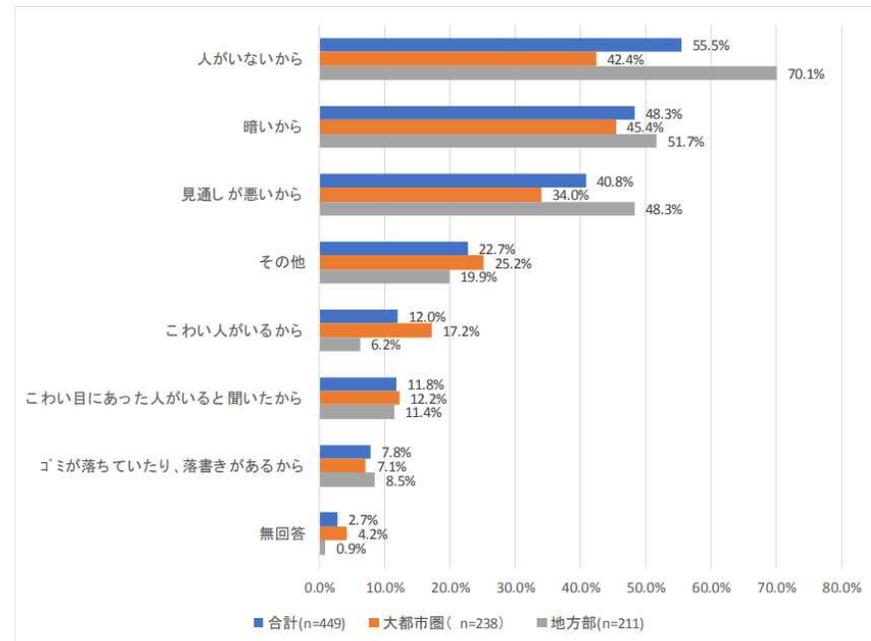
[防犯性に優れた大規模商業施設のガイドライン](#)

子供・女性に対する犯罪等を防止するための対策に関する調査研究報告書

[子供・女性に対する犯罪等を防止するための対策に関する調査研究報告書 \(16.8MB\) \[📄\]\(#\)](#)

<https://www.npa.go.jp/bureau/safetylife/town/index.html>

図表 55 不安に感じた理由 (地区別クロス)



https://www.npa.go.jp/bureau/safetylife/town/kodomozyo_sei_houkokusyo_190926.pdf

- 警察庁では委員会等で多くのアンケート調査が行われているが、委員会の報告書にしか活用されていない（参加委員が論文化するケースはある）
- e-statでは一部調査の集計結果が公開されているが、個票の公開はなく、再分析はできない。

→再度の同種調査の実施によるコスト増や「調査公害」の懸念／他の研究者のアイデア・仮説による独自の分析が不可能

要望3b：活用方法

調査番号	調査名	寄託者 (寄託時名称)	トピック	Nesstar
0536	管理費を削減とした福利厚生施設に関する意識調査、2005	内閣府男女共同参画局	雇用・労働	--
0537	異性の働き方と仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）に関する調査、2006	内閣府男女共同参画局	雇用・労働 社会・文化	--
0546	企業の採用のあり方に関する調査、2006	内閣府政策統括官（経済社会システム担当） （寄託時：内閣府国民生活局）	雇用・労働	--
0547	多様な働き方に関する意識調査、2006	内閣府政策統括官（経済社会システム担当） （寄託時：内閣府国民生活局）	雇用・労働	--
0548	働後の生活に関する意識調査、2006	内閣府政策統括官（経済社会システム担当） （寄託時：内閣府国民生活局）	社会・文化 雇用・労働	--
0601	保育サービス利用者アンケート調査、2002	消費者庁次長 （寄託時：内閣府政策統括官（経済財政運営担当））	社会・文化	--
0617	食育に関する意識調査、2007	農林水産省 消費・安全局 消費者行政・食育課 （寄託時：内閣府政策統括官（共生社会政策担当））	社会・文化 教育・学習 保健・医療	--
0618	食育に関する意識調査、2008	農林水産省 消費・安全局 消費者行政・食育課 （寄託時：内閣府政策統括官（共生社会政策担当））	社会・文化 教育・学習 保健・医療	--
0624	女性のライフプランニング支援に関する調査、2006	内閣府男女共同参画局	社会・文化 雇用・労働	--
0626	高齢者の自立した生活に関する調査、2008	内閣府男女共同参画局	雇用・労働 社会・文化	--
0636	高齢者の健康に関する意識調査、2008	内閣府政策統括官（共生社会政策）付高齢社会対策担当	保健・医療 社会・文化	--
0637	中高生者の高齢者への働きに関する調査、2008	内閣府政策統括官（共生社会政策）付高齢社会対策担当	社会・文化	--
0638	高齢者の経済生活に関する意識調査、2007	内閣府政策統括官（共生社会政策）付高齢社会対策担当	社会・文化	--
0639	高齢者の生活に関する意識調査、2008	内閣府政策統括官（共生社会政策）付高齢社会対策担当	社会・文化	--

東大社会科学研究所によるSSJDアーカイブ。内閣府、経産省等も含む1300件以上のアンケートデータを一定のルールのもとで公開。
(<https://csrda.iss.u-tokyo.ac.jp/access/choice/>)

The screenshot shows the SSJD Direct search results page. At the top, there are search filters for keywords, author names, and publication titles. Below the filters is a table of search results. The table has columns for '成果名(タイトル)', '著者名', '雑誌名、書籍名、出版社名など', '発表年月', and '利用調査番号'. The results list various academic papers and reports, such as '核家族における子どもとの家事協力の構造的変遷' and '小企業経営者の仕事満足と業績に関する調査'.

アーカイブされたデータの二次的分析により、1200件以上の論文が創出
(<https://ssjda.iss.u-tokyo.ac.jp/Direct/resultsearch.php>)

- 一定期間経過後の公開→データの二次的分析
- 新規調査の実施コストの削減，調査公害の予防，既存の調査の価値向上。

東大社会科学研究所による調査公開の例



例：内閣府男女共同参画局「男女の働き方と仕事と生活の調和に関する調査」

調査番号	0537
調査名	男女の働き方と仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）に関する調査，2006
寄託者	内閣府男女共同参画局
利用申込先・承認手続き	利用方法の詳細は こちら SSJDAが利用申請を承認したときに利用できる
教育目的(授業など)の利用	教育（授業・卒論等）も可
利用期限	一年間
データ提供方法	郵送
メタデータ閲覧・オンライン分析システムNesstar	利用不可
調査の概要	本調査は、「少子化と男女共同参画に関する専門調査会」の検討に資するため、少子化と男女共同参画（ワーク・ライフ・バランス）の推進状況とどのような関係にあるか、職場のワーク・ライフ・バランスの推進状況
調査対象	全国47都道府県の25～44歳の男女
調査対象の単位	個人
サンプルサイズ	配布数 18,800人，有効回答数 6,415人，回収率 34.10%
調査時点	2006/01/01
調査地域	全国
標本抽出	各都道府県ごとに男女2区分×年齢3区分を設け，各都道府県の各区分に同数のモニター数を割り当
調査方法	インターネットモニター調査による。
調査実施者	内閣府男女共同参画局，三菱総合研究所
委託者(経費)	
寄託時の関連報告書・関連論文	「少子化と男女共同参画に関する意識調査報告書～働き方とワークライフバランス～」，2006年3月 「両立支援・仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）推進が企業等に与える影響に関する新調査会 「男女共同参画統計データブック～日本の女性と男性～2009」：株式会社ぎょうせい，2009年3月 「ワーク・ライフ・アンバランスはどこで起こっているか～出生ペナルティと女性の就業継続」：「
SSJDAデータ貸出による二次成果物	二次成果物一覧は こちら
調査票・コードブック・集計表など	[調査票]
	(1)少子化と男女共同参画の状況 ・生活地域の安全・安心の高さ，生活地域における子育てのしやすさ，子育て支援の充実など

利用申請を東大が承認して利用可能に

一年限定，卒論等でも分析可能

二次分析による成果物の公開を義務付け

調査票データも提供

具体的な要望内容

要望	内容
1(a) 公開犯罪データへの発生時刻「至」の追加	既公開罪種のうち、ひったくり以外の手口について「至」を追加する
1(b) 国民の不安の高い罪種への犯罪発生データ公開の拡大	粗暴犯, 住宅盗, 非住宅盗, 前兆事案の, 時刻, 発生場所 (属性, 町丁目以下の住所), 被害対象属性等のデータ. 公共空間に限定/誤差を与える/セミクローズドな公開等, 可能な方法についても検討いただきたい.
1(c) 包括的な罪種手口について, 全国での小地域集計データの公開	警視庁での公開データに含まれる罪種・手口を参考とした, 全国共通の罪種手口区分での, 市区町村以下, 年次単位での集計データの公開.
2(a) 犯罪発生データの短期での公開	1か月~半年程度での公開 (短いほど良い)
2(b) アーカイブ化	e-statでの過去データの公開か独自のアーカイブの構築.
3(a) 警察施設等に関する地理情報の公開	国土数値情報等の更新 (交番・駐在所, 地域安全センター等の位置, 警察署管轄区域), 交番管轄区域 (GISデータでなく住所のみの文字データでも可).
3(b) 警察庁実施のアンケート調査等の過去データの公開	過去および今後のアンケート調査の個票の公開 (東大CSRDAへの寄託による研究目的での限定公開, もしくはウェブでの一般公開)

引用文献

雨宮護（2013）潜在成長曲線モデルを用いた地区レベルでの犯罪の時系列変化と地区環境との関連の分析 - 東京23区における住宅対象侵入窃盗犯を事例に - , 都市計画論文集, 48巻3号, pp.351-356.

雨宮護・島田貴仁（2013）東京23区における住宅対象侵入窃盗犯の地理的分布の変化 - 2001年～2011年の11年間を対象に - , 都市計画論文集, 48巻1号, pp.60-66.

雨宮護・横張真（2006）都市部に立地する公園における逸脱行為の実態と行為発生予測モデルの構築, 都市計画論文集, 41巻3号, pp.863-868

浅野翔・雨宮護・大山智也（2019）犯罪の「慢性的集中地区」の分布と特徴 - 時空間ホットスポット分析を用いて - , 地理情報システム学会講演論文集, 28, CD-ROM

Ratcliffe, J. H. (2000). Aoristic analysis: the spatial interpretation of unspecific temporal events. *International journal of geographical information science*, 14(7), 669-679.

Tomoya Ohyama and Mamoru Amemiya (2018) Applying Crime Prediction Techniques to Japan: A Comparison between Risk Terrain Modeling and Other Methods, *European Journal on Criminal Policy and Research*, 24(4), 469-487.